

令和 8 年 5 月号



近況報告

お世話になっております。集落支援員の後藤です。

集落支援員になってひと月が経とうとしています。何が変わったかといえば、まず所属している部署が地域振興課から市民福祉課に変わりました。

部署が変われば席も変わり、席が変われば周りの雰囲気もガラッと変わりました。

今までは地域振興課にしながら、取り組んでいることは生活支援を中心とした市民福祉に近い活動だったので、市民福祉課に移って活動しやすくなった気がしています。

しかし支所に 3 年近くいても、電話を取ることすらおぼつかず、支所内のことはほとんど何も知らない状態です。

集落支援員は 3 年で終わりではないので、支所のどこに何があるとか、電話対応など職員として当たり前のことのできるようになりたいと思います。



卯月の助さん

この 4 月から集落支援員になり、最初の頃こそ支所の中でおとなしくしていましたが、翌週からは今までと同じように生活支援や農地維持活動に出かける日々でした。

今までと違ったのは、小鹿野町の集落支援員に会って話を聞くなどして、集落支援員という仕事にどのように取り組んでいくかを模索しはじめたことです。

集落支援員には、大滝の皆さんが日々の生活の中でどんなことを感じているのか、なにを望んでいるのか、どんなことで困っているのかなどを知り、それを支所の職員と共有するなどして、少しでも皆さんが暮らしやすい大滝にしていくことが求められています。

今後は協力隊として続けてきた生活支援や農地維持活動に加えて、お出かけ支援の運転手や集落支援員としての役割も担うことになりました。

これだけを見ると仕事が増えて大変のようですが、それぞれにしっかりとバランス良く取り組むことができれば、より良い大滝での暮らしに繋がっていくように思えて、やりがいのある仕事だなあとワクワクしています。

ご依頼・お問い合わせ：(火曜日～金曜日) 電話 55-0863

大滝総合支所 市民福祉課 集落支援員 後藤公輝(ごとう きみてる)までお電話ください。心からお待ちしています。